



新年のあいさつ

鹿児島市立図書館長 新名主健一

新年あけましておめでとうございます。かねてより市立図書館をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年は市立図書館の基本的運営方針「市民が利用しやすい図書館」、「市民に役立つ図書館」、「市民と協働し学びを支える図書館」に則り、運営してきました。

しかし、図書館利用者は減少傾向にあります。夏場の熱中症への心配や、知る・調べる機能がインターネットによって簡単になったこともその一因と思われます。図書館を何のために利用するかという点で時代的变化が現れてきているのでしょうか。

今年は5月に10連休があります。小さなお子様のおられる家庭では、動物園などにお出かけでしょう。市立図書館にも、ぜひご家族おそろいでおいでください。

市立図書館での企画展、展示、講座、イベント等は市立図書館ホームページや「図書館通信」、館内の掲示でお知らせしております。

市民の皆様からのご意見、ご要望等については、これまで種々、検討の上、改善に役立っています。

市民の皆様が自らの人生をより深く、より広く充実させられるために市立図書館利用を生活の一部にしていだけたらと願っています。

職員一同、市民の皆様が気持ちよく利用されるよう努力してまいります。皆様のご来館を心からお待ちしております。



移動図書館利用団体 募集のお知らせ

市立図書館では、「わかくさ号」と「こすもす号」の2台の移動図書館車による図書の巡回貸出サービスを行っています。巡回期間は4月～翌年3月までです。

それぞれの移動図書館車は、一般図書や絵本など約3,000冊を積んで巡回しています。また、貸出や返却手続はパソコンを利用して行いますので、大変便利です。多くの団体の利用申込みをお待ちしています。



◆申込受付期間◆

平成31年1月4日(金)～1月21日(月)

◆対象地域・団体◆

【必着】

- 原則として、利用世帯が30戸以上見込まれること
- 市立図書館や地域公民館図書室を利用しにくい地域であること
- 移動図書館車が駐車できる安全な場所が確保できること
- 雨天時にも、貸出業務のできる場所が確保できること

◆申込みに必要なもの◆

「利用団体申込書」と「利用者名簿」

◆申込書の配布・受付場所◆

市立図書館、各地域公民館図書室、巡回中の移動図書館車

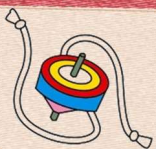
※ 郵送での申込みもできます

◆決定通知◆

書類審査・実地調査の後、2月末に各団体代表者に通知します。



行事予定



一般書貸出ベスト 10

(12月24日現在)

日	曜	行事等
1	火	年始休館(～3日)
4	金	亥年生まれの作家たち展(～2/4)
5	土	がらがらどんおはなし会 キッズタイム(りとるコアラ)
11	金	あかちゃんのためのおはなし会
12	土	キッズタイム(読み聞かせ男子によるおはなし会)
13	日	図書館シネマ「92歳のパリジェンヌ」
21	月	特別整理期間(～2/1)

- この嘘がばれないうちに 川口 俊和
- 沈黙のパレード 東野 圭吾
- マスカレード・ナイト 東野 圭吾
- 希望荘 宮部みゆき
- ファーストラヴ 島本 理生
- 下町ロケット[4] 池井戸 潤
- あの家に暮らす四人の女 三浦しをん
- ポイズンドーター・ホーリーマザー 湊 かなえ
- 九十歳。何がめでたい 佐藤 愛子
- 素敵な日本人 東野 圭吾

※ ランキングの詳細は、図書館ホームページにも掲載してあります。



1月21日(月)～2月1日(金)は特別整理期間のため、市立図書館と公民館図書室は休館します。図書の返却は、ブックポストをご利用ください。

「第3回クリスマス読書バトル」開催

12月24日(月)に、「第3回クリスマス読書バトル」が開催されました。今回は10名の中学生が、自分の紹介したい本について熱く語ってくれました。チャンプ本には、武中学校3年の田畑有紀子さんが紹介した『セカイの空がみえるまち』が選ばれました。



新着おすすめ本の紹介

がんになっても心配ありません

監修：がん研究会
出版社：国書刊行会
請求記号：494.5ガ

2018年現在、日本で最も多くのがん患者の診療を行う「がん研有明病院」で長年経験を積んできた専門医たちが、がんの基本や緩和ケア、栄養、抗がん剤、薬物免疫療法、放射線治療、がん検診などについて解説する。

片づけ・収納・掃除・洗濯の教科書

出版社：エクスマレッジ
請求記号：597.9カ

ラクラク掃除、ときめき片づけ、スッキリ収納、手間ナシ洗濯…。その道の暮らしのプロ4人が、プロお墨付きの技の効果はそのままに、簡単で、ラクに、しかも最短ルートで家じゅうがキレイになる、とっておきの方法を紹介します。

介護士K

著者：久坂部 羊
出版社：KADOKAWA
請求記号：Fクサ

有料老人ホームで入居者が転落死した。ルポライターの美和は虚言癖を持つ介護士・小柳の関与を疑うが、彼にはアリバイがあり…。生と死のあり方を問う医療小説。『小説野性時代』連載を改題、加筆修正し単行本化。